

2020環境経営レポート

実施期間：2020.01～2020.12

ECO VALVE

配管システムの省スペース化、軽量化に

BSシリーズ



日本バルブコントロールズ株式会社

発行 2021年02月28日

訂正 2021年04月23日

目次

1.	環境方針	-----	1
2.	会社概要	-----	2
	(1) 事業所	-----	2
	(2) 事業活動の内容	-----	2
	(3) 事業規模	-----	2
	(4) 沿革	-----	2
	(5) 組織図	-----	3
	(6) 連絡先	-----	3
3.	環境経営目標	-----	4
4.	環境経営活動・取組内容と計画		4
5.	環境経営目標の実績と評価		5
6.	環境経営活動・取組内容の結果と評価及び次年度の計画		5
7.	環境関連法規の遵守と環境問題訴訟の有無		6
8.	代表者による全体の評価と見直し・指示		6

環境理念

当社は、地球環境を守る事を最優先課題の一つとし、環境保全に適した弁・自動弁・制御機器の開発と生産に努め、製品販売する事で環境負荷の低減活動に全員で取り組みます。

環境方針

- (1) 環境に配慮した製品の提供に努めます。
製品の長寿命化や、省資源、省エネルギー設計や、有害化学物質の排除、削減に取り組みます。
- (2) 関係する環境法規とその他の要求事項を遵守します。
環境関連の法律、規則、協定等を遵守し、環境管理システムを継続的に改善し推進します。
- (3) 環境に配慮した企業活動に努めます。
工場・事務所及び生産工程のムダをなくし、省エネと資源の有効活用を推進します。
当社はグリーン調達に取り組みます。
- (4) 環境意識の向上
全社員の環境意識の向上を図ると共に、ひとりひとりが、環境保全活動を出来る様、啓発を行います。
- (5) 地域社会への貢献
地域社会の環境保全活動の参画、支援に積極的に取り組みます。

この方針は全従業員に周知し、社外へも公表します。

制定 2008年6月2日
日本バルブコントロールズ株式会社
代表取締役 **船見昭夫**

2. 会社概要

弊社は1981年の発足以来、自動弁の専門メーカーとして、配管システムの自動化に取り組んでまいりました。

低価格で高品質の自動弁のニーズが高まるなか、いち早く自動弁の開発とそのコストダウンを進め、今日では数多くの実績と各方面のご愛顧を頂いております。

対象範囲(認証・登録範囲) 全組織・全活動
基準 エコアクション21ガイドライン 2017年版

(1) 事業所

事業所名	日本バルブコントロールズ株式会社 本社・事業本部
所在地	名古屋市中村区名駅南1-21-19 名駅サウスサイドスクエア 10F
事業所名	日本バルブコントロールズ株式会社 瑞浪工場
所在地	岐阜県瑞浪市山田町2001番地

(2) 事業活動の内容

弁、自動弁、制御機器の製造と販売

(3) 事業規模

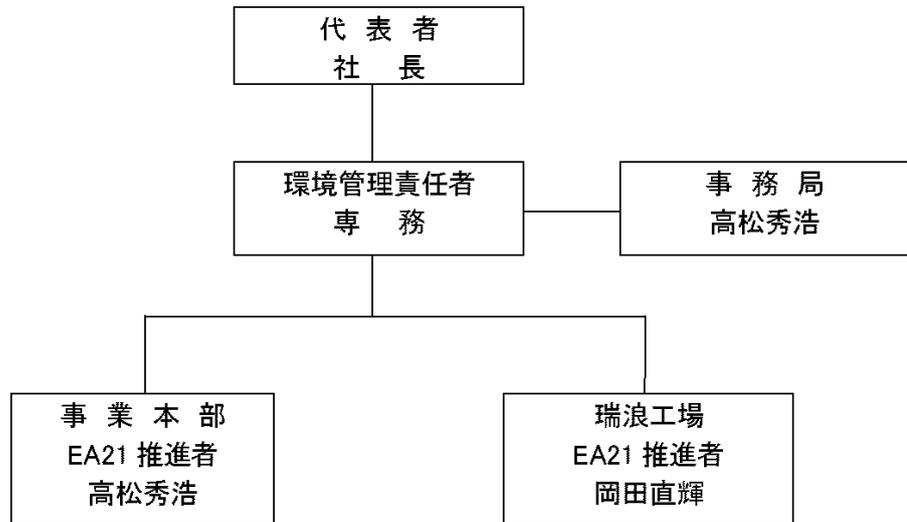
売上高	2,525	百万円	(2020年1-12月)	前年比10.2%減
従業員数	45	名	(2020年12月末)	
延べ床面積	本社・事業本部	638	m ²	
	瑞浪工場	7,846	m ²	

(4) 沿革

1981年	10月	日本興産(現株式会社ヴァルテック)から分離発足 コントロールバルブの販売を開始
1997年	4月	本社を愛知県稲沢市へ移転
2005年	8月	瑞浪工場(岐阜県)開設
2008年	4月	事業本部を現住所に移転
2009年	6月	試験棟を瑞浪工場敷地内に建設
2009年	8月	エコアクション21認証登録
2010年	1月	中国上海市に販売拠点 Vpro Trading (Shanghai) Corp.を開設
2011年	10月	瑞浪第2工場増設
2016年	4月	シンガポールに販売拠点 Vpro Control Pte. Ltd を開設
2017年	3月	瑞浪第3工場増設 試験棟を第3工場内に移設
	4月	瑞浪工場内にテクニカルセンターを開設

(5) 組織図

環境管理委員会



役割・責任・権限

役割	担当者	責任・権限
代表者	社長	環境方針作成、環境管理責任者任命、資源用意、システム見直し
環境管理責任者	専務	環境総責任者、環境マネジメント構築・運営、実績の総括 システム適合性、運用状況監査
事務局		全体計画の立案、文書作成・管理、環境教育計画・実施、環境マネジメント事務管理
EA21 推進者		EA21 運用実施、実施状況の確認・記録
社員		手順書に従い、運用の実施

(6) 連絡先

代表取締役 社長 船見昭夫

環境管理責任者 船見治夫

事務局 高松秀浩

連絡先 TEL:052-582-6435(代) FAX:052-582-6439

E-mail:jamp@valco.co.jp

3. 環境経営目標 年度:1月～12月

- ① 購入電力の削減と社用車で消費されるガソリンを対象に、CO₂ 排出量の削減に取り組みます。
但し、売上高の増加に伴い使用するエネルギーも増加する為、その場合、下記目標値は売上高の増加比率を圧縮させて反映させます。基準とした 2018 年度の売上高は 2,990 百万円です。
例えば売上高が 8%増加した場合は各種環境負荷の目標値は圧縮させて 5%増加とします。
- ② エコロジー、エコノミーの両立をめざし、排出する廃棄物の分別細分化により有価リサイクルを行い、最終処分廃棄物を削減します。分別状態が不十分になるとこの水準を維持することが出来なくなる為、90%以上を維持出来る様、チャレンジしています。
- ③ 生産活動により消費される水使用量の削減に取り組みます。
- ④ 製品に含まれる環境負荷規制物質の削減に取り組みます。
- ⑤ グリーン調達取り組みとして、新たに採用する資材にはより環境負荷物質の少ない物を採用、梱包資材には有害化学物質を低減し、リサイクルやリユースのし易い物を採用します。

目標項目	基準	短・中期目標			
	2018 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
	削減率	(-2%)	(-3%)	(-4%)	(-5%)
① 廃棄物リサイクル率の向上 (%)	95%	90%以上			
② CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	121,405	119,055	117,840	116,626	115,460
ガソリン使用量の削減(L)	2,398	2,341	2,317	2,293	2,270
購入電力使用量の削減(kWh)	231,704	227,070	224,753	222,436	220,212
③ 水使用量削減 (m ³)	456	447	442	438	433

※CO₂の算定には 2017 年度中部電力の実績に基づく調整係数 0.472 (kg-CO₂/kWh) を使用。

※④化学物質 (PRTR 対象物質)の使用はありません。

※⑤調達資材に含まれる環境負荷の大きな化学物質を削減し、環境負荷のより少ない物を採用する取組を継続します。

4. 環境経営活動・取組内容と計画

二酸化炭素の削減

電力使用量の削減 取組内容	担当	計画
・時間外は無人箇所の照明・空調をOFFする	本部:高松	年度初めに、数値目標と取組項目を確認。
・不要な照明・空調をOFFする	瑞浪:岡田	
・空調温度の管理(暖房 20 度、冷房 28 度)		
ガソリン使用量の削減 取組内容		実績値は毎月確認、前年同月との比較を実施。
・社用車の使用を控え、公共交通機関の利用を心がける	本部:高松	
・社用車に'エコ運転のお願い'ラベルを貼付し、注意喚起する	瑞浪:岡田	
水道水使用量の削減 取組内容		6 か月ごとに取組実績を確認し、必要があれば対応する。
・水道管からの漏洩を定期的に確認する	瑞浪:岡田	
製品に含まれる環境負荷規制物質の削減 取組内容		
・製品に含まれる規制物質の調査の実施	本部:高松	
グリーン調達:環境負荷の少ないものづくり 取組内容		
・リサイクルしやすい緩衝材の採用	瑞浪:岡田	

5. 環境経営目標の数値実績と評価 年度:1月～12月

項目	単位	基準数値	目標	実績	目標達成率と評価
		2018年度	2020年度		
		(削減率)	(-2%)		
廃棄物のリサイクル率の向上	%	95.0	90.0	94.2	+4.2% ○
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	121,485	119,055	131,528	+10.5% ×
電力使用量の削減	kWh	231,704	227,070	253,279	+11.5% ×
ガソリン使用量の削減	ℓ	2,389	2,341	2,054	-12.3% ○
水使用量の削減	m ³	456	447	491	+9.8% ×
梱包資材の削減	kg	40,917	40,099	42,680	+6.4% ×
コピー用紙使用量の削減	kg	818	802	690	-14.0% ○

・2020年度は、多くの項目で‘×’となりました。

・原因は新型コロナウイルス感染症対策として、換気をしながら空調を行う事による消費電力の増加や、感染症防止の為手洗い用水が増加した為と判断しております。

【その他】

・事務所から排出される事業系一般ゴミの中から使用済みコピー紙等のリサイクルに取り組んだ結果、総排出量 1,508 kgから、959 kgの再資源化をする事が出来ました。

・地域社会への貢献として工場周辺の環境保全活動として地域の草刈りや清掃に積極的に参加しています。

6. 環境経営活動・取組内容の結果と評価、及び次年度の計画

二酸化炭素の削減 電力使用量の削減 取組内容	評価	コメント	次年度計画
・時間外は無人箇所の照明・空調をOFFにする。	○	瑞浪工場は-0.3%の削減が出来ましたが、本社は+11%と増加しました。原因は換気を行いながらの空調電力の大幅な増加が原因と考えています。	引続き今年度と同様の取り組みを継続、徹底、充実させる。
・不要な照明・空調をOFFする。			
・空調温度の管理(暖房 20 度、冷房 28 度)。	○		
ガソリン使用量の削減 取組内容			
・社用車の使用を控え、公共交通機関の利用を心がける。	○		
・社用車に‘エコ運転のお願い’ラベルを貼付し、注意喚起する。	○		
水道水使用量の削減 取組内容。			
・水道管からの漏洩を定期的に確認する。	○	異常の発生は無く、問題無いと考えます。	試験装置に雨水利用設備を設置し、利用します。
製品に含まれる環境負荷規制物質の削減			
・製品に含まれる規制物質の調査の実施。	○	追加された規制物質の含有調査を進めています。	調達品の調査を更に推進します。
グリーン調達:環境負荷の少ないものづくり			
・リサイクル、リユースのしやすい緩衝材の採用。	○	梱包用緩衝材として生分解性の袋詰めパック緩衝材や、段ボールを採用しています。	引続き今年度と同様の取り組みを継続、徹底充実させる。
梱包資材の削減			
適正な梱包を心がけ、ムダな梱包資材を削減。	○	取組内容に問題は無いと考えています。	
コピー用紙の削減			
・社内文書へ裏紙を利用する。	○	取組内容に問題は無いと考えています。	

7. 環境関連法規の遵守と環境問題訴訟の有無

法規遵守状況の評価

環境関連法令は「法的要求事項一覧表」に適用する法令等として取りまとめ、遵守状況を確認しました。

確認者	確認日
高松	2021年1月6日

環境法規制名称	適用範囲	遵守事項	遵守確認
廃棄物処理法	一般廃棄物	・許可確認	遵守
	産業廃棄物	委託基準 ・許可証の確認(収集運搬及び処分) ・委託契約書 マニフェストの交付及び管理 ・処理場の現地確認 ・処分状況の確認	遵守
家電リサイクル法	特定家電品廃棄物	販売店にリサイクル料金の支払い 特定家庭用機器廃棄物管理票	遵守
自動車NOx・PM法	自動車の使用	自動車からの排ガス抑制の努力 燃料使用量の把握	遵守
下水道法	一般排水・洗浄水の排出	特定事業場に該当しない	遵守
フロン排出抑制法	業務用冷凍機器	四半期に1回以上の簡易点検を行う	遵守
欧州RoHS指令	製品への規制物質管理	規制物質の排除又は削減管理	遵守
工場立地法	工業団地準則5条、6条	工場集合地内緑地面積の算入特例適用	遵守

・過去3年間環境問題に関する違反、苦情、訴訟等の指摘は1件もありませんでした。

8. 代表者による全体評価と見直し・指示

全体評価

二酸化炭素排出量の削減やガソリン使用量の削減、電力使用量の削減については適切に取組が行われています。

今後も維持、更に削減できるよう努めてください。

環境マネジメントシステムの状況は、概ね問題無く機能していると評価しています。

環境経営方針

変更なし 変更あり

環境経営目標・計画

変更なし 変更あり

実施体制

変更なし 変更あり

評価・見直し実施 : 2021年2月28日 代表取締役 社長 船見昭夫

次回、「2021環境経営レポート」発行は、2022年3月頃を予定